

中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・19 行	平成 18 年度の改組における <u>カリキュラム</u> の見直し,	平成 18 年度の改組において <u>カリキュラム</u> を見直し,
2	4 頁・23 行	一級建築士合格者数には国立大学中 1 位となっている。	一級建築士合格者数は国立大学中 1 位となっている。
3	6 頁・37 行	授業時間割についても,	授業時間割についても <u>整理</u> し,
4	7 頁・27-28 行	さらに, <u>大学院レベルにおいても感性や知識の幅を広げられるよう</u> , 学部の卒業研究履修者を対象に博士前期課程の科目を提供するとともに,	さらに, 学部の卒業研究履修者を対象に博士前期課程の科目を提供するとともに, <u>大学院レベルにおいても感性や知識の幅を広げられるよう</u> ,
5	10 頁・16 行	計画 3 - 4 __上記措置は, 平成 16 年度から実施する。」	計画 3 - 4 「 <u>上記措置</u> は, 平成 16 年度から実施する。」
6	11 頁・15 行	「デザイン科学専攻」では, 学外で展示し,	「デザイン科学専攻」では, <u>作品</u> を学外で展示し,
7	12 頁・1 行	計画 4 - 3 __上記措置は,	計画 4 - 3 「 <u>上記措置</u> は,
8	16 頁・11 行	計画 2 - 2 「イ」 <u>上記</u> については,	計画 2 - 2 「イ」 <u>上記</u> については,
9	19 頁・10 行	学習意欲維持し,	学習意欲を <u>維持</u> し,
10	41 頁・13 行	計画 4 - 4 __上記の検証及び評価は,	計画 4 - 4 「 <u>上記</u> の検証及び評価は,
11	44 頁・6 行	計画 1 - 4 __重点領域の研究に取り組む教員に,	計画 1 - 4 「 <u>重点領域</u> の研究に取り組む教員に,
12	46 頁・2 行	当該計画の内容や研究実績を <u>審査・評価</u> に基づき配分する	当該計画の内容や研究実績の <u>審査・評価</u> に基づき配分する

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 1-3・7 行	さらに高度な知識・技術を <u>見</u> に付けるため	さらに高度な知識・技術を <u>身</u> に付けるため
2	教育 1-3・9 行	科学的知識や技術を <u>身</u> に着け,	科学的知識や技術を <u>身</u> に付け,
3	教育 1-3・13 行	国際的コミュニケーション能力を <u>身</u> に <u>着ける</u>	国際的コミュニケーション能力を <u>身</u> に <u>付ける</u>
4	教育 1-6 (資料 1-7) 表内・ 課程の名称	先端 <u>技術工学</u> 課程	先端 <u>科学技術</u> 課程
5	教育 1-6 (資料 1-9) 規則名	京都工芸繊維大学総合教育センターに置く部会に関する細則] <u>_</u>	京都工芸繊維大学総合教育センターに置く部会に関する細則
6	教育 1-13・7 行	○外部評価 : <u>平成 17 年度</u> 自己点検結果を基に	○外部評価 : <u>平成 18 年度</u> 自己点検結果を基に
7	教育 1-23・27 行	学生が <u>身</u> に着ける	学生が <u>身</u> に付ける

学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-2・17 行	より高度な知識・技術を <u>身に着け</u> ,	より高度な知識・技術を <u>身に付け</u> ,
2	教育 2-2・23 行	専門分野の高度な科学的知識や技術を <u>身に着け</u> ,	専門分野の高度な科学的知識や技術を <u>身に付け</u> ,
3	教育 2-5・3 行	<u>業務</u> センター方式の	<u>業務管理</u> センター方式の
4	教育 2-6・20-21 行	283 科目春学期 149 科目, 秋学期 132 科目, 通年 2 科目)	283 科目 <u>(</u> 春学期 149 科目, 秋学期 132 科目, 通年 2 科目)
5	教育 2-6・26 行	学位は応用生物学専攻が修士 (農学) を授与する他は,	学位は応用生物学専攻が修士 (農学) <u>、</u> <u>建築設計学専攻が修士 (建築設計学)</u> を授与する他は,
6	教育 2-8 (資料 2-3) グラフ 内・専攻の名称	先端ファイプロ科学 <u>専</u>	先端ファイプロ科学 <u>専攻</u>
7	教育 2-9・25 行	<u>平成 17 年度</u> 自己点検に際しては,	<u>平成 18 年度</u> 自己点検に際しては,
8	教育 2-9・37 行	社会人学生のための <u>特別</u> 課題型コース	社会人学生のための <u>特定</u> 課題型コース
9	教育 2-12・17 行	電子ジャーナル (総タイトル数 2, 215) <u>お</u> <u>よびの</u> 学術文献データベース	電子ジャーナル (総タイトル数 2, 215) <u>お</u> <u>よび</u> 学術文献データベース
10	教育 2-13・6-7 行	<u>(平成 19 年度修了については専攻の構成が改組で変わっているので, 表には入っていないが, 全体で M2 在籍者 427 名中, 修了者 396 (修了率 92.7%) 名であった。)</u>	※全文削除
11	教育 2-15・1 行	<u>結ぶ</u> ついた例も少なくない。	<u>結び</u> ついた例も少なくない。
12	教育 2-19・27 行	大学院生が <u>身に着ける</u>	大学院生が <u>身に付ける</u>
13	教育 2-19・30 行	卒業後の <u>国家資格</u> 取得者数, <u>一級建築士</u> <u>の</u> 合格者数が	卒業後の <u>一級建築士</u> の合格者数が